特別賞

たぬきのいとぐるま

ティファニー　ワグナー

たぬきのいとぐるまという絵本を読ませてもらった。たぬきの絵がものすごく可愛くてとても癒された。やはり動物って良いなーと思いながら読んでいると話の内容にも癒された。おかみさんを見守っているたぬきの黒くてくるくるりしている目玉を想像してみると心が温まる。しかし、それよりもこの絵本に伝ってくるメッセージに感動した。そのメッセージは読み手によって違うかもしれないけれど、私がこの本を読んで感じたメッセージというのは動物も人間と同じように心と魂を持っている生き物なので仲間として受け入れて一緒に暮らして大事にすればいいということである。動物の多くは優しくしてあげると優しくしてくれる生き物である。冬の間ずっときこりの夫婦の家を見守ってあげるたぬきはその証である。動物は人間と同じように考えたり寂しくなったり怖くなったり傷付いたり嬉しくなったりワクワクしたりお互いを助け合ったりするので人間と同じように扱うべきである。この絵本を読んでみんなに私の子供の頃から変わってないそういう考え方を理解してもらいたい。これからどうか動物を優しくしてあげて大事にしてくださいね。動物はただの「物」でもないし人間のおもちゃでもないし怖い獣でもない。人間と同じように自然が生まれて心と魂を与えられた生き物なのである。動物は人間の勝手な都合に合わせるために生まれてきたわけではな

い。一緒に、そして平等に生きていけるために生まれてきたのである。